

令和2年 第1回3月定例会

常任委員会配布資料

3月11日 予算決算常任委員会 (9:00~)

【付託議案】12件 議案第14号~25号

○3月定例会議員意見集約と議案に対する簡易な
事前質問と回答

○その他議案に関する補足資料

- ・当初予算予定箇所参考資料（高速交通対策課 建設係）
- ・【別紙1】喬木村2019プレミアム商品券事業 事業報告（保健福祉課）

喬木村議会は、委員会へ付託された案件に対する現在の考え方を予め提出したものを一覧表にしました。集約した意見は、委員会開催前に情報共有し、議員は委員会開催日までに「再考」して考えをまとめます。

所属しない委員であっても情報共有して最終的に本会議において採決するまでの審議の過程の「見える化」を図ることがこの取り組みの目的です。

手順は以下のとおりです。

- ① 議案について意見を集約します。
- ② 付託常任委員会では共有情報を基に審議・討論・採決します。
- ③ 意見集約した結果は、傍聴者・職員に資料配付し、各々の議員がどのように考えて審議に臨んでいるかの「見える化」することで「わかりやすい議会」にします。
- ④ 委員長・委員は効率的な進行ができ、議員討論についても趣旨を要約して賛否を論ずることができる。傍聴者にもわかりやすい議会にします。
- ⑤ 審議を付託された常任委員会の委員長は審議に影響を与えない範囲で意見を述べることができます。

議員は、審議の過程で「再考」し、可否の判断をします。

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・16P, 2-1-4 他 停電時庁舎電気供給工事などの工事請負費の減額は入札差額か。

《総務課回答》

- ・入札差金に加え、本工事は庁舎の既存配線への給電するものであることから、施工によって生じる不具合への対応等想定外増工への対応分を見込んだ工事費としましたが、施工進捗状況等からそれらの必要はないと判断できたことから減額するものになります。

- ・18P, 3-1-1 プレミアム付き商品券事業の状況は。

《保健福祉課回答》

- ・別紙 1、事業報告（令和 2 年 3 月 5 日現在）参照

- ・26P, 9-4-1 中学校プールの漏水の原因は老朽化か。

《教育委員会回答》

- ・昭和 60 年に竣工されてから今年で 35 年を迎えるため、老朽化と考えております。建設業者に確認をお願いしたところ、プールの底・側面にいくつか細かいヒビ割れがあり、今回の補正予算で部分的な修繕を行いたいと考えております。来年度以降の水泳の授業につきましては、状況を確認し実施可能かどうか、またコスト面も考慮し検討させていただきます。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・年度末調整による、減額補正等が中心で、特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・P14 款 19 目 1 節 3 プレミアム商品券事業売上金の減は。消費税改定に伴う救済措置を目的として行った国の施策ですが、歳入歳出とも減額されているのは、利用者が少なかったと思われるが、成果と検証は。

《保健福祉課回答》

- ・非課税者の申請が約 4 割であり、近隣市町村の聞き取りでも同じような状況となりました。利用が少なかった要因としては申請と購入の二つの手続きが必要となり煩わしく思う方が多かったことなどが考えられます。

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ 民生費－社会福祉費－喬木荘維持管理費 非常用発電設備改修工事
Q. 改修の理由及び改修前後の発電容量

《保健福祉課回答》

- ・ 特養喬木荘は平成4年に竣工、27年を経過し施設整備の経年劣化等が進んでおり、今年度施設全体の調査を行いました。既存の自家発電装置は開所当時に設置され停電時の稼働時間は24時間。また故障をするとメーカーに代替部品がなく、災害時に大変不安を抱える状況です。よって、大規模停電時でも安心して72時間稼働し、福祉避難所としても環境を確保する必要があります。更新前：発電容量 80kVA, 64kW 更新後：発電容量 90kVA, 107kW

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・ (歳出) 款3-項1-目1 プレミアム付商品券
9,995千円の減額だが、どのような要因があったか？

《保健福祉課回答》

- ・ 非課税者の申請が約4割であり、近隣市町村の聞き取りでも同じような状況となりました。利用が少なかった要因としては申請と購入の二つの手続きが必要となり煩わしく思う方が多かったことなどが考えられます。
- ・ (歳出) 款2-項1-目4 庁舎管理経費
工事請負費の4,000千円の減額は入札差金か。

《総務課回答》

- ・ 下岡議長への回答のとおりです。

- ・（歳出）款 5-項 1-目 3 豚コレラ対策事業
2,500 千円の減額内容。

《産業振興課回答》

- ・防護柵設置事業分
当初、県と村で緊急実施する事業として、事業費 4,000 千円を 1/2 ずつ負担する計画であったが、その後国内への感染拡大により国の事業にて施工することとなり、国 1/2、県 1/4 及び村 1/4 の負担割合となったため約 700 千円の村負担減。
 - ・消毒設備設置事業分
当初、車両全体を効率的に消毒するよう消毒ゲート設置を予定し、事業費 4,000 千円、県と村で 1/2 負担と見込んだが、既存大型消毒設備は残したうえで動力噴霧器にて対応するとした農家の方針により、約 1,800 千円の村負担減。
-
- ・（歳出）款 9-項 6-目 1 児童クラブ事業
児童クラブ指導員賃金が 1,500 千円減額だが、新型コロナウイルスへの対応に依る影響は。

《教育委員会回答》

- ・減額の理由としましては、延長利用者の減及び土曜開所日の減となります。
新型コロナウイルスへの対応については、現在各小学校を開放し、先生方のご協力をいただきながら各学年に分かれ児童の受け入れを実施しています。下校後はこども学遊館、第二児童クラブでの受入となりますが、開所時間・職員の配置等については、通常の開所と変更ありませんので、現段階における減額補正による影響はないと考えております。

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・プレミアム付商品券の減額の理由は。

《保健福祉課回答》

- ・非課税者の申請が約 4 割であり、近隣市町村の聞き取りでも同じような状況となりました。利用が少なかった要因としては申請と購入の二つの手続きが必要となり煩わしく思う方が多かったことなどが考えられます。

- ・小中学校の臨時休校に伴う管理経費等の増減へ影響は。

《教育委員会回答》

- ・管理経費等とは学校管理経費と捉え回答させていただきますが、若干の光熱水費の減額が想定されますが大きな影響はないと考えております。また、閉校に伴う児童クラブの受け入れへの影響については、通常の開所と変更ありませんので、現段階より影響はないと考えております。

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・主に不要減(この表現は変えた方が良く考えるが)財源振替等であり意見質問等なし。

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・P15 2-1-1 人事経費報酬△4,854(千円)は何によるものか

《総務課回答》

- ・嘱託職員として雇用を予定していた地域おこし協力隊1名と障害者雇用の事務員1名分の年額報酬の不用減です。応募がなく雇用にいたらなかったためです。

- ・P18 3-1-1 プレミアム商品券はどのくらいの利用であったか

《保健福祉課回答》

- ・別紙1、事業報告(令和2年3月5日現在)参照

- ・P19 3-2-2-20 児童手当事業の減額は?対象者が少なかったということか

《保健福祉課回答》

- ・当初では異動等の見込みも含め事業費を計上しているが、支給児童人数が見込みより少なく実績との差異が出たため。

- ・P19 4-1-2-13 予防接種委託料の減額の内容は?対象者が少なかったのか、実施率が低かったのか

《保健福祉課回答》

- ・出生数を50人と見込み予算を計上しましたが、出生数が45人と少なかったことによるものです。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ p 25～26、款9教育費 項2～4 第1、第2小学校の光熱水費が減額となった理由は何か。

《教育委員会回答》

- ・ 当初予算においてはエアコン設置による電気料の増額を見込んでいましたが、今年度は気温が高かった時期が夏休みと重なったことや、夏休み明けが比較的涼しかったこともあり、エアコンの使用頻度が減ったためとなります。

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ P15 款2項1目1地域おこし協力隊事業 借上料60万円減額の理由は

《企画財政課回答》

- ・ 1名採用予定だった新人分の住宅借上料です。応募がなかったため不用減するものです。

- ・ P22 款5項2目1保全松林緊急保護整備事業委託料▲3,899千円の施業しなかった場所は

《生活環境課回答》

- ・ 被害木の量が想定より少なかった為。

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ とくになし

【簡易な質問等】

- ・ P.18 民生費・プレミアム商品券交付金の減額の理由は。

《保健福祉課回答》

- ・ 非課税者の申請が約4割であり、近隣市町村の聞き取りでも同じような状況となりました。利用が少なかったと要因としては申請と購入の二つの手続きが必要となり煩わしく思う方が多かったことなどが考えられます。

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・国保運営協議会長の立場であり、意見質問する立場に無い。

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・P7 1-1-1-13 減額はよいが、△1,200（千円）はどういう理由か

《保健福祉課回答》

- ・令和3年3月から行われるマイナンバーカードによるオンライン資格確認のためのシステム改修費となります。改修費は補助対象となりますが、当初予算計上時には補助の詳細が示されていなかったため、一括で計上しましたが、補助基準が示されたため、今年度補助対象分を今年度で、来年度補助対象分を来年度実施するように変更したためです。来年度実施分を今回減額補正します。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・妥当である。

【簡易な質問等】

- ・p7 款1総務費 項1総務管理費の 13委託料のシステム改修委託料が1,200,000円減額になった理由は何か。

《保健福祉課回答》

- ・福澤議員への回答のとおり

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

議案第16号 令和元年度喬木村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・ 特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 前述通り。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ 特になし

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【束原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

議案第17号 令和元年度喬木村介護保険特別会計補正予算（第4号）

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・P6 款 2 保険給付費目 1 介護サービス等諸費の減は、サービス対象者が減っているのか、その要因は。

《保健福祉課回答》

- ・お見込みのとおり、サービス対象者が減少していることによる介護サービス等諸費の減となっています。要因としては要介護認定者数の減が大きく影響しています。平成28年度に一時400名となった認定者数も、令和元年7月には320名まで減少しました。中でも、施設サービスを利用していた方のうち要介護3以上の重度な認定者が多く亡くなられたことにより、施設介護サービス給付費が減少する見込みとなっています。

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・前述通り。

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・要介護認定者の限度額に対する利用率（介護度別に）はどのくらいか教えてください

《保健福祉課回答》

- ・実績の確定している9月サービス利用分で介護度別の区分支給限度額に対する利用率を算出したところ、介護度ごとの区分支給限度基準額を100%として、要支援1：約44%、要支援2：約33%、要介護1：46%、要介護2：62%、要介護3：64%、要介護4：69%、要介護5：59%となりました。詳細は別紙のとおりです。

要支援認定等の軽度な認定に比べて、介護度が重度になるほどより多くのサービスを利用していることが分かります。

介護度別の区分支給限度額に対する平均利用率

令和元年9月サービス利用実績より作成

	受給者数 (人)	在宅サービス利用者数 (人)	総合事業のみ利用者 (人)	※区分支給限度額対象外の 居宅サービス利用者(人)	※施設サービス利用者 数(人)	区分支給限度 基準額 (円)	介護度別利用額 の平均 (円)	総合事業における利用 額の平均 (円)	区分支給限度額比率の 平均(円)	総合事業を含む区分 支給限度額比率の平均
要支援1	20	19	3	1	0	50,320	8,383	22,199	16.66%	44.12%
要支援2	26	26	2	0	0	105,310	19,789	34,306	18.79%	32.58%
要介護1	67	60		2	5	167,560	77,890		46.49%	46.49%
要介護2	49	40		3	6	197,050	122,007		61.92%	61.92%
要介護3	51	28		3	20	270,480	173,382		64.10%	64.10%
要介護4	52	22		3	27	309,380	213,842		69.12%	69.12%
要介護5	41	15		2	24	362,170	214,260		59.16%	59.16%
合計	306	210	5	14	82					

※施設サービスおよび区分支給限度額対象外の居住系サービス(GHなど)は限度額に含まれないため、計算の対象としていません。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ p 6 款 2 保険給付費 項 1 介護サービス等諸費 の介護サービス等関係費の減額補正の主な理由は何か。

《保健福祉課回答》

- ・ 主に施設介護サービス給付費の減額が大きく影響しています。

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 41,882 千円減額は高齢者の自立者が多く健康維持の傾向で有る。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ P, 6 保険給付費の施設介護サービス給付費の減額の理由は。

《保健福祉課回答》

- ・ 施設介護サービスは要介護3以上の利用が多くなりますが、今年度要介護3以上

の認定者数が減少していることにより給付費が減少しています。

議案第18号 令和元年度喬木村水道事業会計補正予算（第3号）

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【中森高茂 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特段なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・ p3 2 流動資産 未収金 11,259,898（円）の詳細の説明をしてください

《生活環境課回答》

- ・ 令和2年3月31日時点の予定貸借対照表ですので、年度内に調定を予定しているもののうち、4月以降の入金となりそうな国庫補助金や水道使用料金等の見込み数値となります。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ 1 固定資産 P 3 資産の部 の 1 建物、ハ構築物 二機械及び装置
ホ車両運搬具の 減価償却累計額が減額補正となった理由は何か。

《生活環境課回答》

- ・ 減額補正ではありません。
ここで示している数値は、減価償却によって減少した資産価値を表しています。

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

議案第19号 令和元年度喬木村下水道事業会計補正予算（第3号）

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特段なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ P3 流動資産 未収金 8,721,000（円）の詳細の説明をしてください

《生活環境課回答》

- ・ 令和2年3月31日時点の予定貸借対照表ですので、年度内に調定を予定しているもののうち、4月以降の入金となりそうな国庫補助金や水道使用料金等の見込み数値となります。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ 1 固定資産 P 3 資産の部 の 口建物、ハ構築物 二機械及び装置
へ工器具及び備品の減価償却累計額が減額補正となった理由は何か。

《生活環境課回答》

- ・ 減額補正ではありません。
ここで示している数値は、減価償却によって減少した資産価値を表しています。

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

議案第 20 号 令和 2 年度喬木村一般会計予算

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・ 19 P, No.29 映像系機器更新、現状の機器と機能に変わりはあるか。

《総務課回答》

- ・ 導入後 10 年を経過するため、飯田市と共同調達するものです。現状とは基本的に
変わりなく視聴者への付加機能はありませんが、業務上の効率化が図れる予定で
す。

- ・ 25 P, No.53 さくらの園の改修、目的と工事内容は。

《保健福祉課回答》

- ・ 平成 30 年より（福）親愛の里に指定管理によってさくらの園の運営を行っていま
す。現在でも手狭なスペースではありますが、来年度以降、新規利用者の予定があ
ること、またスペースが狭いことにより障がいの特性に合わせた支援ができない
ことなどが課題となっています。改修する箇所は調理室と 2 階会議室。調理室は

一部拡充して作業台の増、検収室を設けます。会議室は床のタイルカーペットを張替、一部を相談室として利用できるように間仕切りを設置します。

- ・ 44 P, No.127 木材破砕機、管理はどうするのか。

《生活環境課回答》

- ・ 保管、管理は村で行い、使用希望者に貸し出す予定です。
- ・ 燃料代等は利用者負担とし、メンテナンス代は村の林務関係の修繕費予算に追加して計上させていただきました。

- ・ 46 P, No.133 ライフライン等保全対策事業の内容は。

《生活環境課回答》

- ・ 県の森林税を活用した事業で、補助率は10分の9以内となります。
村道、電線等のライフラインを遮断する恐れのある危険木竹を伐採するものです。

- ・ 46 P, No.136 林道、次年度の工事見通しは。

《高速交通対策課回答》

- ・ 氏乗側は、延長 200mの工事を行う計画です。大島側は急峻な地形であるため、土砂が流出しないよう土場を設ける付帯工事の計画となっています。

- ・ 57 P, No.176 公共施設の中で照明のLED化が済んでいない施設はあるか。

《教育委員会回答》

- ・ 照明のLED化が済んでいない施設は、椋鳩十記念図書館、第一社会体育館、第一公民館となります。図書館については照明の修理が必要な箇所について、順次LEDに交換しております。
また第一小学校・第二小学校・中学校グラウンドはLED化しておりません。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・ R2 年度予算は、統合保育所・リニアガイドウェイ・工業団地・住宅団地関連の大型事業が計画されていて、それに伴い予算編成されている為、将来への対応として特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・ P13 事業 N03 村営バス運営経費 富田地区、上平地区への実証運行を行なって頂ける計画ですが、実証運行後の住民からの意見実績により、運行経路等について、多少の変更は可能か。

《企画財政課回答》

- ・ 実証運行後については、利用者の意見をふまえて運行経路の見直しは可能です。ただし、周遊できるルートもしくはリターン出来る場所があるか、年間を通じて安

定的に運行できる除雪路線か、車両のすれ違いは可能かなどの条件があります。

- ・ P14 事業 N09 地域おこし協力隊事業 新規予定 1 名の就業内容は。また、定住経費 2 名分、定住へ向けての準備状況。

《企画財政課回答》

- ・ 新規採用については、新規就農を目的として、JA の担い手プロデュースで研修を行う隊員を 2 名採用することになりました。2 名とも村内に居住し、村内での新規就農を目指していただきます。よって、もう 1 名分については補正予算にてお願いしたいと思います。引き続き令和 3 年度の採用に向けて募集を行って参ります。

定住経費については、中野隊員はすでに住宅を確保していますので、オリーブ栽培の拡大に向けて準備を行っています。伊藤隊員は、村内での空き家の確保と、ブックカフェの開業に向けて準備をしています。現在、豊丘村の喫茶店エルニーニョにて、試行的に展示を行っていますので是非ご覧ください。

- ・ P24 事業 N050 社会福祉協議会関係経費 H30・521 万・R1・1073 万・今年度 1400 万毎年 500 万増えていく理由は、今後もこのように増え続けるのか。一般的に考えれば、施設維持は村で行い、施設を貸しているので家賃収入があっても良いくらいと思われるが。

《保健福祉課回答》

- ・ 社会福祉協議会関係経費の内容は村より事業を委託している委託料と社協独自事業である収益が伴わない地域福祉事業を補助するための補助金となっています。みんなの広場アスポを拠点として、地域福祉事業（地域ボランティア活動、災害ボランティアセンター、生活困窮者への支援など）が更に充実を図るために委託料、補助金を支出します。よって、この活動が今後より充実した活動となり広がるのが想定されれば補助金が増える見込みです。また、喬木荘、デイサービスセンターから指定管理者納付金が例年納入されています。

- ・ P31 事業 N076 統合保育所関係経費 今年度 179680 千円の予算が盛られているが、関係経費、事業 N0200 埋蔵文化財発掘経費 7682 千円と水道事業会計建設改良費 182160 千円と合わせると、令和 2 年度統合保育所に係る関係経費総額は 369522 千円となると思われるがこれでよろしいのか。

《教育委員会回答》

- ・ 埋蔵文化財発掘経費及び水道特別会計建設改良費の中にはそれぞれ他の事業分も含まれております。統合保育所に係る関係経費としては、埋蔵文化財発掘経費 7,682 千円のうち 6,815 千円、水道特別会計建設改良費 182,160 千円のうち 50,930 千円（下水道本管と併設する敷設工事）が統合保育所建設に関わる経費としてご理解いただければと思います。

- ・ P34 事業 N085・86 がん検診推進事業経費（国庫・村単）がんの早期発見早期治療への事業として実施されているが、検診の成果の状況は。

《保健福祉課回答》

- ・ 喬木村で行っている胃・大腸・肺・乳房・子宮頸がん検診は、国の指針等により死亡率減少効果が認められた検診ですので、多くの方に受けていただくことが必要です。県平均と比較できる H29 年度の実施状況では、村の検診受診率は県平均と比較して上回っている状況です。しかし国のがん対策推進基本計画では受診率目標を 50%としており、喬木村でも多くの方にがん検診を受診してもらえよう周知等しております。

また、精密検査判定になった方が精密検査を受ける割合（精検実施率）については 100%であることが望ましいと言われておりますが、H29 年度は大腸と子宮で精検実施率が県平均を下回っており、精密検査判定となった方が確実に医療受診できるよう今後も受診勧奨していきます。

村のがん検診の詳細は、表をご覧ください。

	種別	H27	H28	H29	H30	R1	がん 発見者数	対象年齢
胃がん	受診者数	296	319	313	266	254	0	30～79歳 (H25より上限年齢設定)
	対象者数	4062	4021	3998	4009	3971		
	受診率	7.3	7.9	7.8	6.6	6.4		
大腸がん	受診者数	737	778	752	700	698	4	30歳以上
	対象者数	4960	4950	4925	4901	4843		
	受診率	14.9	15.7	15.3	14.3	14.4		
子宮頸がん	受診者数	70	155	142	115	129	(2)	20歳以上 偶数年齢 (H23度～)
	対象者数	1392	1147	1082	1137	1064		
	受診率	5.03	13.51	13.12	10.11	12.12		
乳がん（エコー）	受診者数	370	450	410	67	59		30～49歳・70歳 ※H30より 30代のみ
	対象者数				291	304		
	受診率				23.0	19.4		
乳がん（マインモグラフィー）	受診者数	2130	1562	1522	219	188	1	50～68歳 偶数年齢 ※H30より 40歳以上偶数年齢
	対象者数				1155	1105		
	受診率				17.4	28.8	26.9	19.0
核（結） 胸腺レントゲン（肺）	受診者数	776	732	703	659	699	2	40歳以上（職員含）
	対象者数	4299	4304	4301	4291	4260		
	受診率	18.1	17.0	16.3	15.4	16.4		
前立腺がん	受診者数	150	129	251	214	208	5	50歳以上 ※H28年まで集団受診者のみ
	対象者数	1573	1568	1556	1579	1574		
	受診率	9.5	8.2	16.1	13.6	13.2		

- ・ P35 事業 N089 風しん対策事業 風しん抗体検査、予防接種などクーポン券の成果はどのような状況か。

《保健福祉課回答》

- ・ 今年度クーポン発行数は 299 名です。抗体検査の実施率は、4～9 月実施分については 喬木村 76 人 25.0%でした。長野県 21.9%（全国 1 位） 国平均 13.4%

ですので、県、国よりも高い実施率となっています。4～1月実施分を見ますと、喬木村 104人 35.0%という状況です。予防接種は陰性者17人中14人（82%）が接種しています。今後引き続き勧奨をしていきます。

- ・ P37 事業 N097 公害対策関係事業補助金 監視カメラ設置補助金について、現在既に設置場所が決まっているのか、今後申請を見込んでの予算か。

《生活環境課回答》

- ・ 監視カメラ設置補助金は、地元で管理していただいているゴミステーションを監視することを目的としたカメラの設置費用に対して補助するものです。複数の地区から設置の要望があるため、今後の申請見込みも含めて5件分の予算を計上させていただきました。
- ・ P44 事業 N0128 森林づくり推進支援金事業 九十九谷森林公園遊歩道改修 木橋改修という事ですが、具体的には。改修の橋が分かれば。

《生活環境課回答》

- ・ 九十九谷森林公園大和知洞にある池周辺の既設木製遊歩道を約10メートル延長し、池のほとりから上流にある木橋3箇所を架け替える予定です。

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

事業No.60 高齢者クラブ活動事業

- ・ 13支会から11支会に減少したが、支会の統合や他支会への個人の編入など高齢者の活動の場の確保に向けた具体的な支援は？

《保健福祉課回答》

- ・ 活動に係る補助金の支給、および、高齢者クラブの趣旨等広報に掲載するなど、入会に向けた啓発を行います。また、喬木村社協に事務局を委託しているため、事務局とも協力して活動支援を行います。

事業No.69 出産祝金事業

- ・ H31 事務事業評価で、今後の方向性として「出産祝金事業に代わる新しい子育て支援策として検討を行っていく」との改善の評価がされていたが、検討の進捗状況は？

《保健福祉課回答》

- ・ 庁内の子育て支援を担当する部署によって検討会を重ねております。以前、贈呈された方へ無作為抽出でのアンケートの実施、今までの事業の検証をおこなっています。新年度でも引き続き検討をおこない、2年度に新しい子育て支援策を提

示し皆様にもご意見をいただきたいと考えております。

事業No.71 子ども・子育て支援事業

- ・ H31 事務事業評価で、今後の方向性として「新年度では新たに産後うつなどで育児が難しくなった家庭にも対応できる施設と新たに契約を行う」となっているが、慈恵園 (H30・31)、風越乳児園 (H31)、風越寮 (H31) のほか新たな施設は？

《保健福祉課回答》

- ・ 平成 31 年度事務事業評価は平成 30 年度の事業を評価しています。30 年度までは乳児に対応する施設と契約がなかったので、31 年度に風越乳児院と契約を行いました。

事業No.76 統合保育所関係経費

- ・ プロポーザル参加謝礼の決めはあるのか？

《教育委員会回答》

- ・ 決まりはございません。自治体によっては謝礼なしというプロポーザルもございます。今回の統合保育所のプロポーザルの謝礼として、5 万円を予定しております。

- ・ プロポーザル方式は、公募型か指名型か？

《教育委員会回答》

- ・ 公募型での実施を考えております。

事業No.97 公害対策関係事業補助金

- ・ 監視カメラ設置の目的は？

《生活環境課回答》

- ・ 地元で管理していただいているゴミステーションを監視することにより、決められた日に、決められたゴミを出していただくことの徹底を目的としています。

- ・ 「喬木村不法投棄等監視カメラの設置及び運用に関する要綱」との関連は？

《生活環境課回答》

- ・ 当該事業は、ゴミステーションを管理する地元が設置する監視カメラの設置費用に対して補助するものであり、設置後も地元で管理していただきます。そのため、要綱にある村が設置する不法投棄等監視カメラとは区別して考えています。

事業No.154 河川維持経費

- ・河川改修工事の具体的な箇所は？

《高速交通対策課回答》

- ・富田区の小塩洞川の擁壁・排土工事を行うほか、村内一円の小破修繕費として予算計上してあります。

事業No.158 宅地造成事業

- ・目安の土地(地籍)の思惑は？

《高速交通対策課回答》

- ・阿島北地区を予定しています。今後、地元関係者等と協議し、詳細を決定してまいります。

- ・造成後は分譲の予定か？

《高速交通対策課回答》

- ・お見込みのとおりです。

事業No.168 教育関係事業補助金

- ・H31の事務事業評価で、各種検定への中学生の受験者数を増やすとの課題が提起されているが、R1の数学、英語、国語の受験者数は？

《教育委員会回答》

- ・数学検定：42名、英語検定：64名、漢字検定：80名となっております。

事業No.193 公民館運営経費

- ・H31の事務事業評価シート：今後の方向性について、今予算に反映した具体的な内容(事業)はあるか？

《教育委員会回答》

- ・本年度出前講座の見直しを行い、分館により幅広く講師を斡旋できるよう進めます。

また、団体が主体になって行う事業に対して助成する自主企画事業を重点的に推進していきたいと考えます。予算額は増額していませんが、今ある事業を周知し、活用してもらえよう各分館に働きかけ、地域づくりを進めていきたいと思えます。

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・（歳入）款 1-項 1-目 2
法人税が前年度比△4,000千円だが要因は。

《住民窓口課回答》

- ・法人住民税の法人税割の減額見込みのよるものです。法人税割は国税である法人税（法人の所得に対して課税）額に税率をかけて算定されます。H30とH31（R元）の比較で大きく減額をなした法人が数社あったことと、税率が9.7%から6.0%に引き下げられた影響が2年度後半に出ることから、大きな減額としました。
- ・（歳出）款 2-項 1-目 6 リニア関連整備事業
がトウエイヤード盛土造成工事71,000千円は昨年度より増額している内容は。

《高速交通対策課回答》

- ・平成31年度の当初予算では、ガイドウェイヤード盛土造成工事に100,000千円、周辺の道路改良工事に150,000千円の、計250,000千円を計上しました。実際の主な工事発注は、堰下地区道路改良工事になり、変更増を見込み、今回の補正後の予算は197,000千円になっています。
令和2年度の予算では、事業費を精査するなかで、昨年度より29,000千円減額の71,000千円で計上しました。

- ・（歳出）款 2-項 1-目 6 リニア関連整備事業
財源はJRからの受託事業収入とリニア三遠南信活性化基金からの繰入金という事だが、内訳は。

《高速交通対策課回答》

- ・JRからの受託事業収入として228,500千円、リニア三遠南信活性化基金の繰入で204,000千円の計上になります。受託事業収入は、造成費用といった工事費と、管理費として消費税を含まない工事費の6%の合計になり、管理費は委託料及び人件費に充当してあります。
- ・事業No53（社会福祉一般会計）のさくらの園改修工事の内容。

《保健福祉課回答》

- ・平成30年より（福）親愛の里に指定管理によってさくらの園の運営を行っています。現在でも手狭なスペースではありますが、来年度以降、新規利用者の予定がある

こと、またスペースが狭いことにより障がいの特性に合わせた支援ができないことなどが課題となっています。改修する箇所は調理室と2階会議室。調理室は一部拡充して作業台の増、検収室を設けます。会議室は床のタイルカーペットを張替、一部を相談室として利用できるように間仕切りを設置します。

- ・事業 No97（公害対策関係事業補助金）
500千円の予算は何カ所を想定しているか。

《生活環境課回答》

- ・補助金の限度額を100,000円とさせていただいており、見込みを含めて5カ所を想定しています。
- ・事業 No116（村単農業施設改良事業）・No133（里山整備関連事業）の唐沢地籍の工事は関連事業か。

《高速交通対策課・生活環境課》

- ・村単農業施設改良事業の唐沢地籍の工事は、柵渠水路の改修を延長L=350m行うものです。なお、この事業は、緊急自然災害防止対策事業債を活用し、充当率100%、元利償還金の70%が地方交付税措置されるものです。
里山整備関連事業は、県の森林税を活用した事業で、村道、通学路等を対象に立木の伐採等を主としたライフライン等保全対策事業であり、関連しているわけではありません。

- ・事業 No196（保健体育施設管理経費）の非常用自家発電装置とあるが、稼働可能時間は。また、蓄電システムとの比較は。

《教育委員会回答》

- ・現在設置されている自家発電装置はディーゼルエンジンによるものですので、燃料が供給されている間は発電機が稼働し続けます。蓄電システムとの比較ですが、専門業者によれば、中央社会体育館に設置している蓄電システムは太陽光発電により蓄電しており、発災時の天候や時間帯によっては、消火活動に十分な電力供給が補償できない可能性があることと、ポンプの起動には大きな電力が必要なため、他のバッテリーからのアシストが必要であることから、かなりの容量の蓄電池が必要で、かつ起動用のバッテリーが必要となります。能力、費用を勘案すると自家発電装置の方が適しているとのことでしたので、自家発電装置を更新することとしました。

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありませんが、新型ウイルスによる経済動向に注視し、様々な特例処置、緩和処置等に柔軟に対応した予算執行を要望します。

【簡易な質問等】

- ・ 新型コロナウイルス関連により、経済活動が鈍化し、特に中小事業者、農業者においては大幅な減収が見込まれます。税徴収について、税収入の見通しと、徴収にあたり何らかの特例処置を講ずる予定はありますか。

《住民窓口課回答》

- ・ 法人住民税法人税割についてはある程度の影響はあるものの住民税については昨年の所得に対しての課税となり、固定資産税、軽自動車税については景気に左右されにくいため、2年度については税収に大きな影響ないと考えます。

また、地方税の猶予・減免などの特例措置については災害時など国より指示等が出されますので、遅れることなく実施します。

- ・ 多くの大型事業が始まりますが、今後見込まれる事業と、資金繰り、基金との関連付け、基金の積み増しの計画はどの様に考えていますか。

《企画財政課回答》

- ・ 統合保育所では、令和3年に建設工事が行われ約8億円程度を見込んでおり、財源は令和2年度と同じ適正管理事業債により賄います。

宅地造成事業では令和2年度中に地元のご理解をいただければ令和3年に造成工事8千万円程度を見込んでいますが、財源は一時的にリニア基金を充当し、その後分譲によりある程度回収できるものと思います。その他、リニア関連の事業では令和2年度予算で一区切りとなります。

将来的には、ガイドウェイヤードの用地取得及び跡地活用があります。用地取得には、5億2千万円ほど必要になり、リニア基金で対応します。跡地活用については、工場誘致や民間による宅地分譲等であれば大規模な投資は不用ですが、すべて村で賑わい施設を整備するとなると、面積的には豊丘マルシェの4倍、サンベリー（Aコープ周辺）の2倍の面積があり、年間予算に匹敵する数十億円規模の投資が見込まれ、現実的ではありません。

また、もう一つ大きな課題は、中学校の大規模改修です。建築から36年が経過し、大規模改修の時期を迎えています。こちら10億円程度が見込まれ、1/3が学校環境改善交付金、残りは公共施設整備基金等が考えられます。

基金の積み立てについては、一部の基金を除き、単年度の収支を見る中で余剰金を積み立てていますが、大型事業実施中は積み立てが難しいと考えています。

引き続き適正な支出に努めながら、基金の積立と必要な投資をバランス良く実施してまいります。

- ・ 災害対策経費の中で、国土強靱化地域計画策定業務について委託料が計画されていますが、この業務は今後の村づくりにおいて非常に重要なものと思われると思います。この内容についての資料提供と、村としての位置づけについて確認します。

《総務課回答》

- ・国土強靱化地域計画は、内閣官房で示されている策定ガイドラインにおいて、総合計画等との整合を図ることが求められています。当村においては本計画を地域防災計画に対する指針として、総合計画と並列の計画として位置付ける予定としています。本計画の概要に関する資料につきましては、議会事務局を通じて別途お示しします。
- ・宅地造成事業の具体的な計画予定地とその規模は。

《高速交通対策課回答》

- ・阿島北地区を予定しています。今後、地元関係者等と協議し、詳細を決定してまいります。
- ・社会福祉関係経費の増加の根拠となった具体的な事業内容は。

《保健福祉課回答》

- ・主な増額の要因は、新規事業として村から委託をする生活困窮者支援事業 5,000千円となります。この事業は生活困窮者、社会的孤立者に対する相談業務行い、自立へ向けた様々な支援を一緒に行っていくことを目的としています。

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・さくらの園の改修工事概要はどのようなものか。

《保健福祉課回答》

- ・平成30年より（福）親愛の里に指定管理によってさくらの園の運営を行っていません。現在でも手狭なスペースであります。来年度以降、新規利用者の予定があること、またスペースが狭いことにより障がいの特性に合わせた支援ができないことなどが課題となっています。改修する箇所は調理室と2階会議室。調理室は一部拡充して作業台の増、検収室を設けます。会議室は床のタイルカーペットを張替、一部を相談室として利用できるように間仕切りを設置します。
- ・宅地造成事業の規模等概要はどのようなものか。
造成予定地はどこか。複数ヶ所か。造成地面積はどの位か。建築戸数の予定は。

《高速交通対策課》

- ・阿島北地区を予定しています。今後、地元関係者等と協議し、詳細を決定してまいります。

- ・会計年度任用職員の交付金の総額はいくらか。（フルタイムでは。パートタイムでは。賃金では。期末手当では。）

《企画財政課回答》

- ・会計年度任用職員制度の施行に伴う期末手当等に要する経費については、各算定項目の単位費用及び人口を基にした包括算定経費にて計上するとされており、具体的な金額については、7月の交付税算定が終わった後でないと算出することが出来ないため、現時点ではお答えすることが出来ません。
- ・公用車維持管理に関する全車両管理リストの作成は。
主管課別・車両別に、車名、初度登録、購入年月、車検年月、車検費用概算、等一覧表があればお示しを。（車両入替予定も）

《総務課回答》

- ・全庁的な車両管理リストを作成済みです。リストにつきましては、議会事務局を通じて別途お示しします。

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・リニア開通に向け、また、統合保育園に受け大型予算であり総合的に適切な予算と考えられる。

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・歯科検診受診券の配布の事業はよい。歯の健康はとても大事だと思う。
- ・風しん対策事業について、啓発は引き続きやってもらいたい。関心の問題と、気持ちはあってもそのためだけに時間をつくるのが難しいこともあるのではないか。受けやすくなるような対策ができるとういのではないか。

【簡易な質問等】

- ・P14 事業No.9 地域おこし協力隊新規1名は何の活動の予定か

《企画財政課回答》

- ・新規採用については、新規就農を目的として、JAの担い手プロデュースで研修を行う隊員を2名採用することになりました。2名とも村内に居住し、村内での新規就農を目指していただきます。よって、もう1名分については補正予算にてお願いしたいと思います。引き続き令和3年度の採用に向けて募集を行って参ります。

定住経費については、中野隊員はすでに住宅を確保していますので、オリーブ栽培の拡大に向けて準備を行っています。伊藤隊員は、村内での空き家の確保と、

ブックカフェの開業に向けて準備をしています

- ・ P20 事業No.34 画地システムとはどういうことですか

《住民窓口課回答》

- ・ 固定資産税の土地の課税については原則一筆ごとの課税となりますが、宅地等の場合複数の筆を一体利用している場合はそれらを一筆（画地）とみなして課税を行います。この画地システムはこの複数の筆をデータ上で連携させることで、登録・変更事務の省力化が見込まれ、また画地計算根拠が一画面で確認できるようになります。

- ・ P20 事業No.31 阿島傘プロジェクト推進について、誰がどのように進めるのか。プロジェクトのメンバーはどのような人か。

《企画財政課回答》

- ・ 阿島傘プロジェクトについては、村内でいつでも阿島傘が買える・体験できる体制を目指して、企画財政課及び地域おこし協力隊が中心となり、関係する産業振興課、教育委員会と連携を取り、また、阿島傘の会、菅沼商店の中村八代子さんのご協力をいただきながら、阿島傘の振興に取り組んで参ります。

現在、和傘職人の育成に取り組んでおり、来年度も引き続き取り組むほか、常設の体験施設の設置や、後継者の問題、材料入手の問題などの解決に向けて、検討を行って参ります。

- ・ P24 事業No.50 前年度比+4,296 が「社会福祉法人への助成」の内容に当たるのか

《保健福祉課回答》

- ・ 昨年度までは社会福祉協議会へ委託料として支出していましたが、2年度より内容を精査し一部を補助金として支出します。3月議会に提出した社会福祉法人への助成に関する条例の制定につきましてはその根拠となる条例になります。

- ・ P25 事業No.53 「さくらの園」改修工事の内容はどのようなものか

《保健福祉課回答》

- ・ 平成30年より（福）親愛の里に指定管理によってさくらの園の運営を行って参ります。現在でも手狭なスペースではありますが、来年度以降、新規利用者の予定があること、またスペースが狭いことにより障がいの特性に合わせた支援ができないことなどが課題となっています。改修する箇所は調理室と2階会議室。調理室は一部拡充して作業台の増、検収室を設けます。会議室は床のタイルカーペットを張替、一部を相談室として利用できるように間仕切りを設置します。

- ・ P37 事業No.97 監視カメラ設置は希望する所か？補助金で設置後の管理、運用はどこなのか

《生活環境課回答》

- ・ 現在、村では監視カメラを1台所有しています。しかし、複数の地区からゴミステーションへのカメラ設置の要望が出されているため、設置補用を補助させていただきますが、ステーション同様に地元設置、地元管理をお願いするものです。

- ・ P46 事業No.133 県産材公共サイン整備事業 とはどのようなことですか

《生活環境課回答》

- ・ 長野県内で生産された木材を活用して、公共の案内標識を整備する事業になります。
令和2年度は、九十九谷森林公園大和知洞のくりん草園周辺を中心に、遊歩道の分岐点等に案内標識を設置する予定です。

- ・ P51 事業No.153 土地購入費は、村道918号線の延ばした部分に当たるものでしょうか

《高速交通対策課回答》

- ・ お見込みのとおりです。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特に社会基盤「村営バス運営費」で、「富田地区・上平地区での実証運行費」保育・教育費の充実で「ICT活用教育関係費」が計上されていることは、本予算案の特長の1つとして評価したい。

【簡易な質問等】

- ・ 「わかりやすい予算書」p2「10地方交付税」前年比 +4.3%にした根拠は何か。

《企画財政課回答》

- ・ 地方財政計画において地方交付税は+2.5%となっています。これは、普通交付税に新たな費目である「地域社会再生事業費」が創設されること、幼児教育・保育の無償化分が算定されるようになること、会計年度任用職員の期末手当等による増加分などが見込まれていることによります。

また、当村については、H29年度借入の辺地対策事業債の元金償還が始まること、H28年度同意の起債（一般補助施設整備等事業債121,000千円）が理論上元金償還開始になること等により公債費が増えることが見込まれます。

特別交付税については、地域おこし協力隊分のみ計上することとしていますが、来年度から協力隊も会計年度任用職員になり、期末手当分も特別交付税対象経費になりますので、その分が増加しています。

以上の要因及び昨年の実績額も勘案する中で+4.3%で計上しています。

- ・「わかりやすい予算書」p5 4基金の状況「財政調整基金」の令和2年度末の予想残高を「449,000,000円」とし、一般会計予算「4,100,000,000円」の約11%とした。これは、「大災害」などの備えとして十分であると判断したもののか。

《企画財政課回答》

- ・財政調整基金の適正額については、公式に定められてはおりませんが、新規起債の発行が制限される財政再生基準が、標準財政規模に対する実質赤字20%以上と定められておりますので、これを目安に考えますと4億8千万円となり、概ね適正規模と考えます。

大災害に対する備えは十分かどうかについては、最大震度6強が想定されている伊那谷断層帯地震が発生した場合は、平成30年に発生した北海道胆振東部地震における厚真町が参考になり、平成31年度予算の災害復旧費が64億円。このうち国庫補助金が55億円、起債が7.5億円、一般財源が1.6億円となっており、3年くらいは賄える計算になります。ただ、単年度7.5億円の起債償還が数年も続くと後年度の財政負担が大変大きく、厳しい財政状況におかれることは間違いありません。

基金は多いに越したことはありませんが、現世代に対する住民サービスとのバランスが重要と考えますので、一面的な部分ではなく総合的な視点でご判断いただければと思います。

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・わかりやすい予算書P38 事業N0.104 強い農業経営のための施設栽培応援基金管理経費の廃止は今後の農業者、目指す担い手に打撃と思い、他の事業、農業振興一般経費に加えてはいかがですか。

【簡易な質問等】

- ・P37 款2項1目6 リニア関連整備事業伊久間工場造成工事で造成工事は何haか。

《高速交通対策課回答》

- ・約2.3haです。

- ・P69 款5項2目1 備品購入費木材破碎機の使用基準はどの様になるか

《生活環境課回答》

- ・区、自治会、隣組等、地域の協働により、村内の竹林整備を実施する団体に貸し出す予定です。

また、購入後には使用講習会を開催する予定ですので、受講された方を使用責任者としていただき、適正な使用をお願いしたいと考えています。

- ・P70 款 5 項 2 目 1 里山整備関連事業、県産材公共サイン整備工事は、幅広い村民、来訪者の視点に立ってユニバーサルデザインの考えに配慮した、取り込む施設、製品は何か

《生活環境課回答》

- ・ユニバーサルデザイン、外国語併記等、遠方からの来訪者に配慮した案内標識を設置したいと考えています。

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・P, 52 事業 No. 158 住宅造成事業 場所、戸数について、公表できる範囲で。

《高速交通対策課回答》

- ・阿島北地区を予定しています。今後、地元関係者等と協議し、詳細を決定してまいります。

- ・P, 63 事業 No. 200 埋蔵文化財発掘経費 全額村で負担するのか。

《教育委員会回答》

- ・本年度、中原地籍に計画されている統合保育園の予定地は中原遺跡の包蔵地になっているため、発掘調査が必要です。調査にかかる費用は特別交付税の算定に含まれるものですので、全て村が負担するものではありません。

議案第 21 号 令和 2 年度喬木村国民健康保険特別会計予算

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 意見をする立場にない。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ P73 事業No.24 特定健康診査等事業費の中の・運動指導士委託料
どこで指導を受けるものですか

《保健福祉課回答》

- ・ 6～8月にメタボ該当者を対象に減量プログラムを実施しております。アスポにて、健康運動指導士による運動指導を3ヶ月間、週1回1時間程指導していただきます。その他、食事等の学習会も合わせて行います。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 被保険者が年々60人位減少は、村の人口減少に比例している

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ なし

議案第22号 令和2年度喬木村後期高齢者医療特別会計予算

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・ 特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 意見をする立場にない。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ 特になし

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

議案第23号 令和2年度喬木村介護保険特別会計予算

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・ 特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・ P87 事業 N024 生活支援体制整備事業 設置される協議体の活動内容は。

《保健福祉課回答》

- ・ 平成 30 年度 9 月より「喬木村地域支え合い協議会」として発足し、2 か月に 1 回開催しています。（組織構成 13 人 内訳：公募 5 名、高齢者クラブ連合会会長、民生児童委員代表、社協、保健福祉課包括支援係、福祉係、生活支援コーディネーター）

○目的

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、必要な生活支援体制の充実・強化を図る。
- 支え合いの地域づくりの実現に向け、多様な主体間の情報共有及び連携・協働によるサービスや資源開発等を協議する。

○協議体の役割と活動

- コーディネーターの組織的な補完
- 地域ニーズの把握、情報の見える化の推進
- 企画、立案、方針策定を行う場
- 地域づくりにおける意識の統一を図る場
- 情報交換の場、働きかけの場

○R1 年度の具体的な協議事項

- ・ 認知症ケアパスの内容
- ・ 第 5 次総合計画施策評価
- ・ 移動支援サービスについて
- ・ 村民バス利用促進のための時刻表提案等

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・なし

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・特にありません

【簡易な質問等】

- ・なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・意見する立場にない。

【簡易な質問等】

- ・なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・P86 事業No.20 介護予防サポーター事業について委託取りやめた理由は？

＜保健福祉課回答＞

- ・H27年度より社協に委託して開催し、現在受講者数は5年間で123名となっております。来年度の事業委託について社協より、生活支援コーディネーターを社協

に配置していないため、事業実施をしていく理由が理解できないとの申し出がありました。事業説明の場を改めて設け理解を求めましたが、事業受託をしない旨申し出がありましたので、来年度は村の事業として実施いたします。

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 施設介護から居宅介護サービスが増加し、全体の介護サービスの費用が減じている。良い事と思われる。

【簡易な質問等】

- ・ なし

議案第24号 令和2年度喬木村水道事業会計予算

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・ 特になし。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・ 特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・ 堰下配水管布設工事について、補正から当初に変更されたことは妥当と思うが、起債の限度額が減額されている理由。

《生活環境課回答》

- ・ 上下水道工事の同時施工等での掘削量減等、設計の見直しを行った結果、工事予定額を減額出来た為、財源となる起債発行を減額しました。

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ 水道管の更新について、更新期の対象となる水道管の有無は。また、今後の更新計画はいつ頃か。長寿命化の予定は。

《生活環境課回答》

- ・ 令和2年度では耐用年数を超え漏水の多いことから伊久間第一団地内の水道管布設替え（HIVP管L=414m）を予定しております。
水道管の耐用年数を超えた管路は9%（約9km）あり今後漏水状況及び経営状況

を見ながら計画的な更新を考えています。

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特段なし。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ 特になし

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【東原靖雄 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ わかりやすい予算書 P93 事業 NO.2 配水及び給水費、漏水等修繕費 1,300 千円増額で有りますが、配水管の老朽化が進んで今後も増加するのではないかと思います。その対応年数か、地盤沈下でしょうか。

《生活環境課回答》

- ・ 近年給水管からの漏水に対する修繕が増加傾向にあるため増額いたしました。実績に応じた予算措置であります。

【小池 豊 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ なし

【下岡幸文 議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと思います。

【簡易な質問等】

- ・97P, No.6 中原配水管敷設工事の計画はあるが、下水管の敷設は。

《生活環境課回答》

- ・中原での保育園建設に係る管渠について、下水道は既存の管渠で対応予定ですので、工事費の予算計上はありません。
宅地造成等が具体的に変わった場合は、上下水道とも改めて予算を計上させていただきます。

【木下温司 副議長】

【議案に対する意見】

- ・特に問題ないと考えます。

【簡易な質問等】

- ・なし

【昼神二三男 議選監査委員】

【議案に対する意見】

- ・特になし

【簡易な質問等】

- ・なし

【後藤章人 議会運営委員長】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【佐藤文彦 予算決算委員長】

【議案に対する意見】

- ・委員長の立場であり、意見は差し控える。

【簡易な質問等】

- ・特環下水道管渠布設工事について、補正から当初に変更されたことは妥当と思うが、起債の限度額が増額されている理由。

《生活環境課回答》

- ・ 特環下水道管渠布設工事につきましては堰下地区の管渠工事の他、伊久間地区の工事及び帰牛原地区の設計委託に関する財源も含めておりますので増額となっております。

【下平 貢 総務産建委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特にありません

【簡易な質問等】

- ・ なし

【櫻井 登 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・ なし

【簡易な質問等】

- ・ 下水道管の更新について、更新期の対象となる下水道管の有無は。また、今後の更新計画はいつ頃か。長寿命化の予定は。

《生活環境課回答》

- ・ 現在、法定耐用年数を超えた下水道管はございません。
一番古い管路で H3 年度布設となりますので、更新については令和 14 年度以降の検討になると考えております。

【中森高茂 社会文教委員長】

【議案に対する意見】

- ・ 特段なし。

【簡易な質問等】

- ・ なし

【福澤真理子 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 特になし

【簡易な質問等】

- ・ 特になし

【後藤澄壽 社会文教委員】

【議案に対する意見】

- ・ 妥当である。

【簡易な質問等】

- ・なし

【東原靖雄 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・なし

【簡易な質問等】

- ・なし

【小池 豊 総務産建委員】

【議案に対する意見】

- ・人口減少に伴い、収入も減じてきている。費用の減縮に努力されたい。

【簡易な質問等】

- ・なし